

## 時代に合わせた“新プレミアム創造” 新「ザ・プレミアム・モルツ」発売

- 「磨きダイヤモンド麦芽」※1により“華やかな香り”“深いコク”がより上質に、一層鮮やかに進化 —
- 今の時代の“プレミアム”に合わせたパッケージデザインやブランドカラーである紺色のカラータブを採用 —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリー（株）は、「ザ・プレミアム・モルツ」をリニューアルし、2月28日（火）から全国で新発売します。

「ザ・プレミアム・モルツ」は、高品質で香り高い欧州産ファインアロマホップの使用や天然水醸造など、素材・製法に徹底的にこだわったブランドとして、2003年の発売以来多くのお客様にご愛飲いただいています。発売から20年を迎えた今、“プレミアム”は「装飾的」「重厚」なものから、「洗練」「しなやか」「躍動的」といった捉え方に変化し、プレミアムビールにも新たな価値が求められていると考えています。

今回は、そうした世の中の変化を踏まえ、中味・パッケージを刷新し、時代に合わせた“新プレミアム創造”を目指します。

## ●中味・パッケージについて

中味は、「磨きダイヤモンド麦芽」※1を一部使用し、当社こだわりの製法※2で醸造することで、“華やかな香り”“深いコク”をより上質に、一層鮮やかに仕上げました。

パッケージは、時代に合わせた“しなやかな上質感”を目指し、装飾をそぎ落したシンプルなデザインの中に、躍動感のあるタンブラーグラスのモチーフをあしらいました。さらに、缶を開ける瞬間に湧き上がる高揚感に着目し、「ザ・プレミアム・モルツ」ブランドを飲んだ体験を印象づける紺色のカラータブを採用しました。

※1 穀皮を除去し、コクに寄与するたんぱく質を多く含むダイヤモンド麦芽

※2 ダブルデコクション製法、アロマリッチホッピング製法

## ●商品担当者のコメント

サントリー（株）ビールカンパニー プレミアム戦略部長 多田 寅<sup>すずむ</sup>



発売20年を迎えた「ザ・プレミアム・モルツ」が今春新しく生まれ変わります。いつの時代でも「ザ・プレミアム・モルツ」のある豊かな時間を皆様にお届けしたいと、マーケティング活動を続けてきました。最近では私たちを取り巻くさまざまな環境が激変する中で、人々の生活習慣や価値観も大きく変わりました。「今の時代に合った豊かさとは何か?」。本当に多くのお客様のお声を伺うことで、ようやく辿り着いた新しい「ザ・プレミアム・モルツ」。開放的で、しなやかで、上質。中味はもちろんのこと、デザインも一新しました。ぜひその進化を体験いただければと思います。自信を持って送り出す新しい「ザ・プレミアム・モルツ」にご期待ください。

## ●醸造家のコメント

サントリー（株）ビールカンパニー 生産研究本部

〈天然水のビール工場〉東京・武蔵野 醸造技師長 西川政吾



「世界で一番飲まれているピルスナービールの“最高峰”をつくりたい」。この思いが「ザ・プレミアム・モルツ」誕生の出発点です。我々醸造家は常に原料や醸造条件を丁寧に確認しながら、日々ブラッシュアップを続けてきました。今回、「ザ・プレミアム・モルツ」ならではの原料や製法をとことん追求した結果、「磨きダイヤモンド麦芽」を採用。“華やかな香り”“深いコク”がより上質に、一層鮮やかに楽しんでいただける中味になりました。グラスに注いだ瞬間から立ちのぼる香り、飲み込むとしみわたる“深いコク”、そして味わった後に口のなかにふくらむ“華やかな香り”が、時間の流れの中で楽しめる中味に仕上がっています。新しくなった「ザ・プレミアム・モルツ」をぜひお楽しみ下さい！

▼商品名、容量（容器）、アルコール度数

「ザ・プレミアム・モルツ」

350 ml／缶 5.5 %

500 ml／缶 5.5 %

250 ml／缶 5.5 %

500 ml／瓶 5.5 %

334 ml／瓶 5.5 %

\*希望小売価格は設定していません

\*その他料飲店向けに樽生（10L、15L、20L）を発売

▼発売期日 2023年2月28日（火）

▼発売地域 全国

▼品 目 ビール

▼「ザ・プレミアム・モルツ」ホームページ

<http://suntory.jp/PREMIUM/>

▽本件に関するお客様からの問い合わせ先

サントリーお客様センター <https://www.suntory.co.jp/customer/>

以 上

## 水と生きる SUNTORY

「水と生きる」は、私たちがお客様や社会と交わす約束です。  
貴重な水を守り、水を育む自然環境を次世代につなぐこと。商品やサービスを通じて人々の心を潤すこと。  
水のように柔軟に力強く新たな価値創造に挑戦すること。  
これらの約束を果たすため、私たちは様々な活動に取り組んでいます。